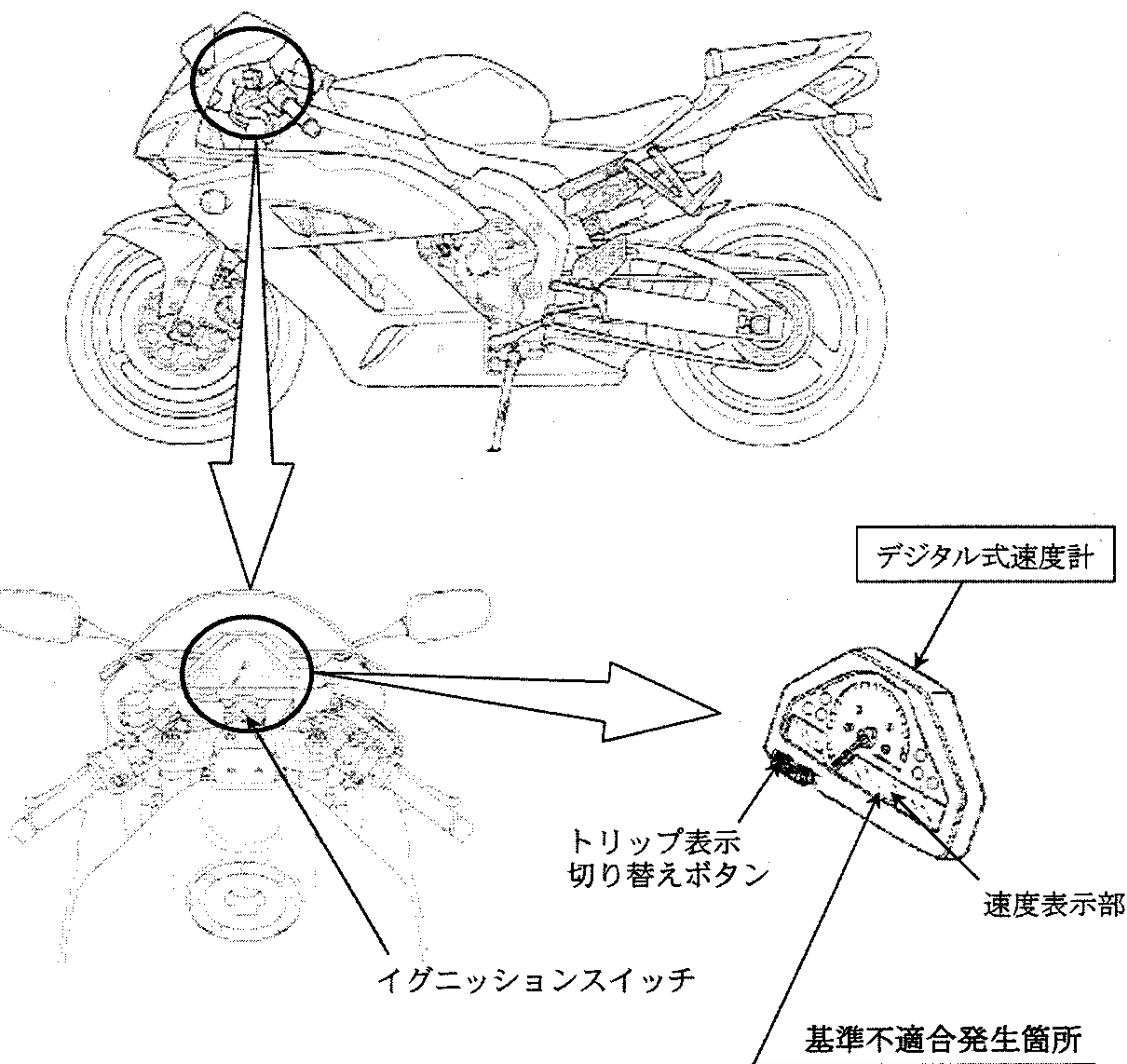


改善箇所説明図



デジタル式速度計の演算コンピュータのプログラムが不適切なため、イグニッションスイッチをオフにした後、直ちにオン・オフを繰り返す、またはイグニッションスイッチをオフにした後、直ちに再度オンにしてトリップ表示切り替えボタン（区間距離や時計表示等の表示切り替えボタン）の操作を行なうと、プログラムの車速演算用基礎データが変更されることがある。そのため、速度計の指示が実速度より大幅に低く指示されるおそれがある。

改善の内容

全車両、デジタル式速度計を対策品と交換する。

注: は交換部品を示す。

識別: 車台番号付近に黄色のペイントを塗布する。